



2023年3月期第3四半期 連結業績概要

(2022年4月1日から2022年12月31日まで)

2023年2月8日

フジテック株式会社

(東京証券取引所プライム市場: 6406)



AirTap
(Touchless elevator button)

2023年3月期第3四半期連結業績概況

- 前年同四半期比 増収減益。売上高1,507億55百万円（10.0%増）、営業利益72億1百万円（40.2%減）
- すべてのセグメントで増収。日本と中国で原材料費の高騰が利益に響く
- 受注高は1,491億23百万円（3.6%増）。日本ではモダニゼーション工事、保守ともに堅調。海外では中国でロックダウンによる新設工事が減少したが、その他の地域では、新設・モダニゼーション工事が好調で受注が増加

トピックス

- 保守エンジニアが日頃の磨いた技術を競い合う「グローバル技能競技大会」を東京で開催
- エレベータ・エスカレータの稼働状況などを、スマートフォンで確認できるビル管理者向けの新ウェブサービスを提供開始
- メキシコの Elevadores EV International, S.A. de C.V.の株式取得。北米の更なる事業拡大を目指す



elemori
エレモリ



2023年3月期第3四半期連結業績概況

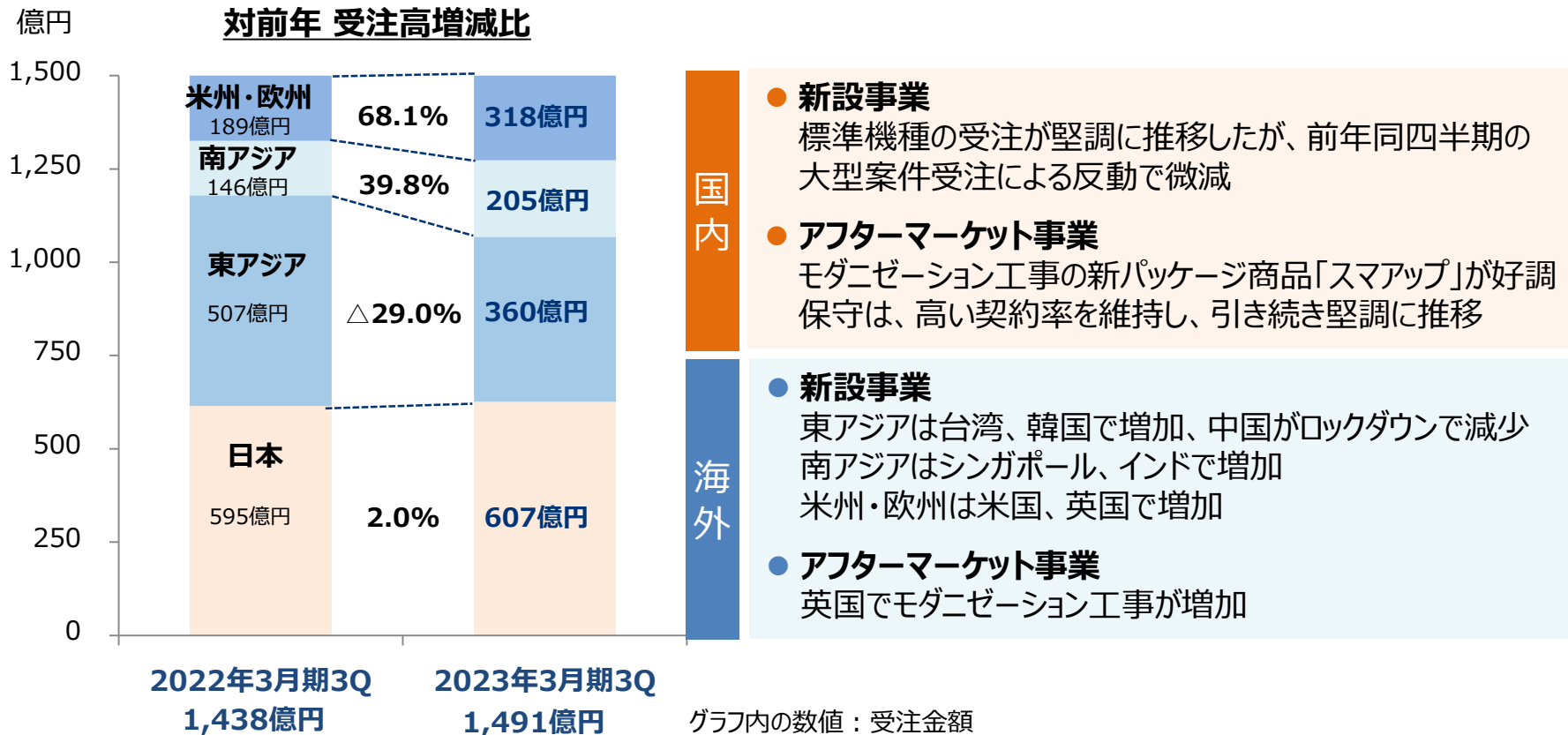
第3四半期 業績ハイライト

- 前年同四半期比 増収減益
- 売上高は回復基調。収益は、日本、中国で原材料費高騰の影響が続くが、改善傾向

(単位：百万円)

	2022年3月期 3Q	2023年3月期 3Q	増減率(%)
売上高	137,041	150,755	10.0
国内	52,639	53,579	1.8
海外	84,402	97,176	15.1
営業利益	12,051	7,201	△40.2
経常利益	13,618	9,371	△31.2
親会社株主に帰属する 四半期純利益	9,843	5,084	△48.3
1株当たり四半期純利益	121.22円	64.04円	—
対米ドル円為替レート	108.18円	126.15円	

- 前年同四半期比 3.6%増。国内は、新設で標準機種、アフターマーケットで新商品が好調に推移。海外は、中国でロックダウンによる影響が続くが、南アジア、米州・欧州で受注が大きく増加



第3四半期 セグメント別業績

- 売上高は、すべての地域で増収。日本、東アジアは回復傾向、南アジア、米州・欧州は好調が続く
- 営業利益は、南アジア、米州・欧州で、アフターマーケット事業が堅調で利益に貢献。日本、東アジアで原材料高騰による採算性低下が影響

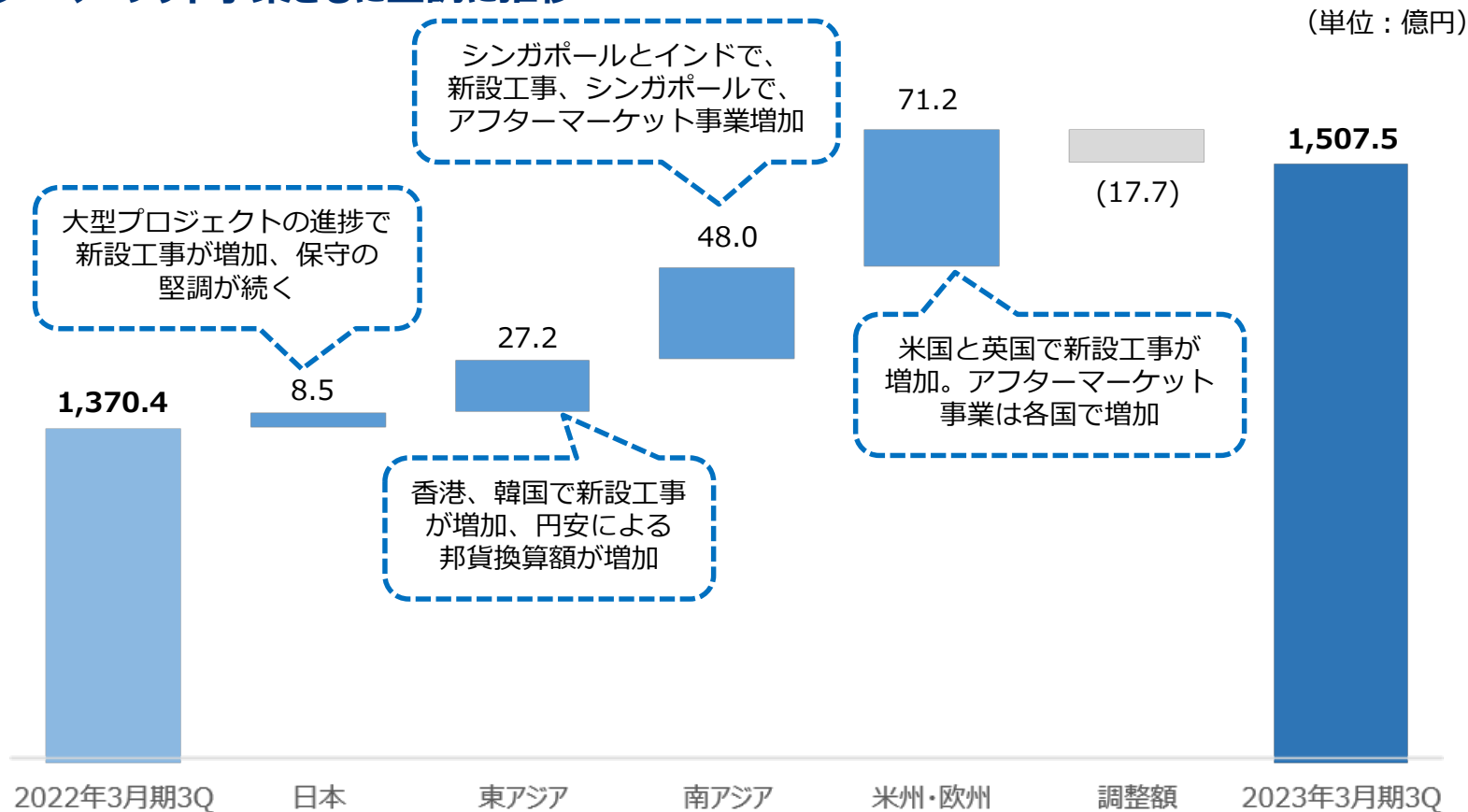
(単位：百万円)

	売上高			営業利益または営業損失		
	2022年3月期 3Q	2023年3月期 3Q	増減率(%)	2022年3月期 3Q	2023年3月期 3Q	増減額
日 本	54,638	55,489	1.6	4,021	△31	△4,052
東 ア ジ ア	58,103	60,823	4.7	5,111	3,398	△1,712
南 ア ジ ア	12,332	17,133	38.9	1,941	2,848	907
米 州 ・ 欧 州	19,763	26,884	36.0	1,024	1,120	95
小 計	144,838	160,331	10.7	12,099	7,337	△4,762
調 整 額	△7,796	△9,575	—	△47	△135	△88
合 計	137,041	150,755	10.0	12,051	7,201	△4,850

2023年3月期第1四半期より、フジテックアルゼンチーナS.A.を連結の範囲に含めたことに伴い、「北米・欧州」から「米州・欧州」に名称変更

第3四半期 売上高ブレークダウン

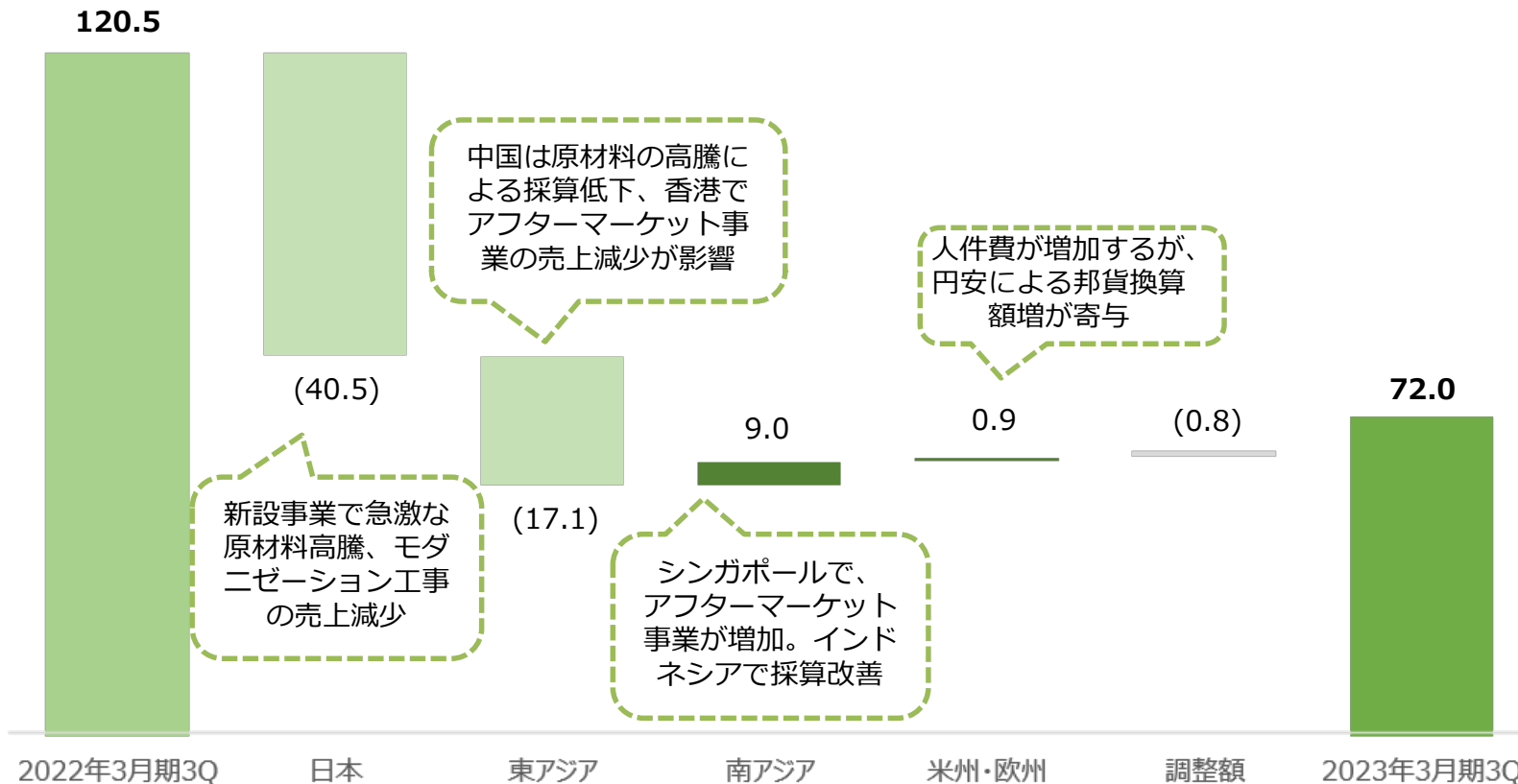
- 日本、東アジアで、新設工事が増加し売上が回復。南アジア、米州・欧州では、新設事業、アフターマーケット事業ともに堅調に推移



第3四半期 営業利益ブレークダウン

- 日本、中国で、原材料高騰によるコスト上昇が続き、採算が低下。南アジアは、新設事業、アフターマーケット事業の売上増加、米州・欧州は円安が寄与し増益

(単位：億円)



- ・ 人材育成、設備増強等を通じて、“安全・安心”の追求と更なる企業価値の向上を目指す

グローバル技能競技大会を通じた人材育成

- 保守エンジニアが日頃の磨いた技術を競い合う「グローバル技能競技大会」を東京で開催。今大会は、13の国と地域から参加
- グローバルレベルの保守品質を高めることを目的に、エンジニアの交流やスキルアップを行い、組織力を強化



大会ロゴ



セーフネットセンターの多拠点化推進

- 24時間365日、エレベータ・エスカレータの遠隔監視、緊急時の受電、被害状況の把握、出勤指令を行うセーフネットセンターを東京・大阪に新たに2か所増設
- BCP（事業継続計画）の一環とお客さまの“安全・安心”の追求を目指す



米州の更なる事業拡大

- メキシコの Elevadores EV International, S.A. de C.V. の株式取得。同社が製造する機器を活用し、北米でのコスト競争力強化、更なる事業拡大を目指す



・お客さまの“安全・安心”に貢献するため、DX(デジタルトランスフォーメーション)を推進

昇降機の保守・技能教育にスマートグラスを導入



- 技能伝承や生産性向上を目的に昇降機のメンテナンスなどを行うフィールド業務で、スマートグラス（メガネ型ウェアラブル端末）導入
- 技術者が付加価値の高い業務に集中できる環境を支援し、エレベータ・エスカレータのさらなる“安全・安心”を提供



ビル管理者向けウェブサービス「エレモリ」を提供

- エレベータ・エスカレータの稼働状況などを、スマートフォンで確認できるビル管理者向けの新ウェブサービスを提供開始



DXレポートを発行



- 当社のDX推進についてまとめた「フジテックDXレポート」を発行

参考情報

第3四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2022年3月末	2022年12月末	増減額	備考
流動資産	163,273	183,250	19,977	
現金及び預金	76,956	73,288	△3,668	日本での減少
受取手形、売掛金及び契約資産	66,123	80,310	14,187	日本、東アジア、米州・欧州での増加
棚卸資産	15,099	22,999	7,900	日本、東アジアでの増加
その他	8,213	9,809	1,596	
貸倒引当金	△3,119	△3,157	△37	
固定資産	57,335	60,957	3,621	
有形固定資産	35,283	36,872	1,588	設備投資+2,718 減価償却△2,452 為替ほか+1,322
無形固定資産	4,837	5,700	863	
投資その他の資産	17,215	18,384	1,168	
総資産	220,609	244,207	23,598	
流動負債	74,691	91,607	16,915	短期借入金+6,224 支払手形及び買掛金+4,974 前受金+4,559
固定負債	5,435	5,040	△394	
純資産	140,482	147,559	7,077	為替換算調整勘定+12,578 非支配株主持分+1,932 利益剰余金+127 自己株式取得△7,962
自己資本比率	56.9%	53.5%	△3.4pt	
B P S	1,549.83円	1,669.06円	119.23円	

新設工事



完成

エスコンフィールドHOKKAIDO
(日本・北海道)
エレベータ13台・エスカレータ14台
計27台



受注

The HDB 33rd Term Housing
(シンガポール)
エレベータ300台

モダンゼーション工事



受注

Four Seasons Hotel
Chicago
(米国・シカゴ)
エレベータ15台



受注

World Trade Center
Punta del Este
(ウルグアイ・マルドナド)
エレベータ7台

社名	フジテック株式会社
設立	1948年2月（創業75周年） （1974年2月東証第一部上場、2022年4月東証プライム市場移行）
本社	ビッグウイング 滋賀県彦根市宮田町591番地1
事業内容	エレベータ、エスカレータの研究開発・製造・販売 据付・保守
資本金	125億33百万円（発行済株式数82,400,000株）
役員	代表取締役社長 岡田 隆夫 取締役：9名（うち社外6名） 監査役：4名（うち社外3名）
従業員数	連結 11,090名（単独 3,203名）
関係会社	38社（内、連結子会社23社） （米州、東アジア、南アジア、欧州・中近東）

本資料は、当社の事業及び業界動向について当社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確かさが伴っています。

既に知られた、もしくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。当社は、将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なることもありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2023年2月8日現在において利用可能な情報に基づいて、当社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

2023年2月8日

フジテック株式会社

2023年3月期第3四半期 連結業績概要

